

東シナ海ブロック水産業情報

No. 126(2024年7月~9月)

増養殖情報

山口県	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県
	<p>○豊前海 【カキ養殖】 ・順調に経過。 【栽培関連】 ・「かぐや装置」によるアサリ稚貝生産、「網袋」による干潟での保護・育成試験を実施中。 ・ガザミ、ヨシエビの中間育成→種苗放流を実施。</p>	<p>○有明 ・マガキ養殖 4月中旬以降、本養殖が開始されている6月下旬から7月中旬にかけて、まとまった降雨があったものの、カキの大量斃死はなく、順調に養殖が行われている(8月19日時点)。今後は、例年どおり11月に生産状況調査を実施する予定である。</p> <p>・ノリ養殖 今年度の採苗日は、9月26日の有明3県漁連会議、10月3日の漁協運営委員長・支所長会議を経て10月18日(10月17日18時出港)で行われた。例年、採苗は3日ほどで終了するが、今年度は記録的な高水温の影響で10日後の10月27日に終了した。現在は、展開作業や網洗いなどの網管理が行われているところである。</p> <p>○玄海 ・アカウニ殻径20mm 50万個放流済み ・アオナマコ10~20mm 17万個放流済み ・アカナマコ10~20mm 22万個放流済み ・9月からアカウニ幼生飼育開始</p>		<p>ブリ:ノカルジア症、ペコ病 カンパチ:α溶血性レンサ球菌症(Ⅲ型) マダイ:類結節症、β溶血性レンサ球菌症 ヒラメ:エドワジエラ症 シマアジ:α溶血性レンサ球菌症(Ⅱ型、Ⅲ型) トラフグ:粘液胞子虫性ヤセ病、オヨギソギンチャク刺症、ハゲ症状、高温障害 カワハギ:肝機能障害 クルマエビ:ピリオオ病 ニジマス:白点病</p>

鹿児島県	宮崎県	大分県	沖縄県
<p>・八代海において、5月下旬から<i>Chattonella antiqua</i>、6月中旬から<i>Cochlodinium polykrikoides</i>による混合赤潮が発生し、6月中旬から7月上旬にかけ魚類養殖業に被害が発生した。また、7月上旬からは<i>Chattonella antiqua</i>、<i>Karenia mikimotoi</i>による混合赤潮となり、8月中旬に終息した。 ・鹿児島湾奥において、7月上旬に<i>Chattonella marina</i>による赤潮が発生し、7月中旬に終息した。(漁業被害なし)</p>	<p>7月末に県北部の北浦湾周辺海域にてカレンニア・ミキモトイによる赤潮が発生。カンパチに大きな被害が発生。</p>		